

小中学校休業中の群馬テレビを活用した学習支援に関する緊急要望

日頃より、学校教育の充実、推進のために様々なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、過日、群馬県知事から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県内各市町村は県立学校と同様の対応をとるよう要請を受け、ほぼ全ての市町村において5月31日(日)まで臨時休業延長を決定いたしました。

このことは、社会全体で人の接触を可能な限り減らすために必要な措置として理解するところですが、休業が長引くことにより、児童生徒及び保護者が学習面や生活面に大きな不安を持ち始めています。

子どもたちは、現在、学校から配布された教科書に基づく課題について自学自習を進めたり、インターネット環境が整っている家庭では、動画などによる学習に取り組んだりしております。しかし、早期の機材調達や通信環境の整備が難しい現状において、各家庭のインターネット環境の違いによる学習は、公教育の公平性を欠くことにつながる懸念されます。

つきましては、各家庭の経済的負担もなく、インターネット環境によらない情報提供が可能で即応力の高い、群馬テレビを活用した教育番組の配信(県教委作成の学習動画の放映など)に至急取り組んでいただけますようお願いいたします。

令和2年4月30日

群馬県知事 山本 一太 様

群馬県教育委員会教育長 笠原 寛 様

群馬県市長会長 清水 聖義

群馬県町村会長 茂原 荘一